

2014年度に向けてのご挨拶

日本漢字能力検定の上位級（1級・準1級）の合格者を対象に、さらに漢字・日本語の学習に励みたい方々の研鑽・交流の場をつくり、自らの漢字の知識を社会貢献に生かし、普及啓発のリーダーを育てたいという目的で発足した「漢検生涯学習ネットワーク」は、本年で4年目となり、会員数は全国で7100名を数えるに至りました。

年4回の会員通信の発行、年3回の研修会・交流会の開催などを通じ、多くの皆様から「漢字学習への励みになっていく」という感謝の言葉をいただけるようになりました。

また、会員を対象として始めた漢字教育サポーター育成講座で、第一期、第二期合わせて約250名の漢字教育サポーターが全国に誕生しました。引き続き第三期の講座が開講され、地域社会へ漢字・日本語の素晴らしさを伝える活動の土台が作られました。

今はまだ、協会が皆様へ一方的な情報を流しているという、いわば「対多」の関係ですが、今後は、会員の皆様、漢字教育サポーター、全国の漢字同好会の皆様に、文字通り相互にネットワーク化し、より連携を深めていけるよう仕組みを整えたいと考えています。

皆様が漢字・日本語に対する熱い思いを持ち続け、自ら研鑽し、学ぶことの面白さを広める地域リーダーとなっていただけるよう、協会として出来る限りの努力を続けたいと思います。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

漢検生涯学習ネットワーク登録者数

(平成26年4月14日現在)

登録者数 **7104**人

地域	人数	割合(%)
北海道	265	3.7
東北	325	4.6
関東	3118	43.9
北信越	380	5.3
東海	757	10.7
近畿	1337	18.8
中国	294	4.1
四国	168	2.4
九州	438	6.2
沖縄	21	0.3
不明	1	—

漢字教育サポーター育成講座 受講者数

	受講者数	修了者数
第一期	122名	115名
第二期	176名	143名
第三期	122名	(現在受講中)

平成26年度の活動予定

- 5月** 会員通信Vol.13 発行

- 6月** 第10回会員向け研修会(京都市)
詳しくは本誌2ページをご覧ください。

- 8月** 会員通信Vol.14 発行

- 9月** 第11回会員向け研修会(開催地未定)

- 11月** 会員通信Vol.15 発行
漢字教育サポーター第4期受講者募集開始

- 12月** 第12回会員向け研修会(開催地未定)

- 2月** 会員通信Vol.16 発行

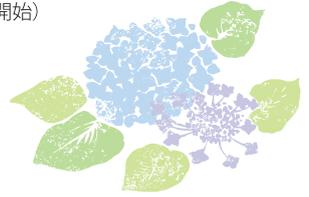
※年度途中で変更する場合があります。

聴講者・発表者募集

第10回

漢検生涯学習ネットワーク
会員向け研修会

- 日 時 ● 平成26年6月15日(日)
13時30分～16時30分(13時00分 受付開始)
- 場 所 ● 京都テルサ(京都市南区東九条下殿田町70番地)
- ア ク セ ス ● J R 京都駅(八条口西口)より南へ徒歩15分
近鉄東寺駅より東へ徒歩5分
地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩5分
- 参 加 費 ● 無料(会員ではない方のご同伴も歓迎いたします。)
- プ ロ グ ラ ム ● **講演** 棚橋 尚子氏(奈良教育大学国語教育講座教授・当協会評議員)
テーマ『文字を学ぶ立場に立って日本語表記を考える』



プロフィール

全国大学国語教育学会会員/日本国語教育学会会員/光村図書小学校国語教科書編集委員/白川静漢字教育賞選考委員/文化審議会国語分科会臨時委員など。

著書に『国語科教育学研究の成果と展望II』(共著)(学芸図書)2011年、『日本語文字・表記の難しさとおもしろさ』(共著)(彩流社)2014年などがある。

公立中学校・国立大学附属小学校に勤務した経験から、漢字・語彙教育について言語教育の立場から研究を重ねている。

講演概要

日本語の表記は世界に稀に見る複雑な体系をもっている。漢字、平仮名、片仮名を中心にアルファベットが混入され、書字方向も縦横が任意である。また、読点の位置も緩やかに規定されているにすぎない。“緩やかな”日本語表記は、自由度の高さと、書字に対する紛らわしさを併せ持つ諸刃の剣である。そのような表記や文字を、日本に生活する児童生徒は学校教育において習得していくわけであるが、現状では、字形習得に偏る実態があり、文字や表記の習得が思考力や表現力を育成する本来的な意義につながっていないのではないかという問題点を感じている。

本講演においては、江戸期以来の文字改革の流れを背景に、日本語表記の仕組みと指導の現状を明らかにし、指導の意義や望ましいありかたについて語っていくつもりである。その中で、日本語表記の特質をより浮かび上がらせるようにしていきたい。

会員発表 1名(発表は30分以内)

※会員発表後に、簡単な交流会を予定しています。

- 聴講者定員 ● 160名
- 参加申込方法 ● 以下のいずれかの方法でお申し込みください。
FAX・郵送…同封の「第10回会員向け研修会 申込用紙」(挨拶文裏面)に必要事項を記入の上お送りください。
Eメール…申込用紙の必要事項(氏名・電話番号・会員番号・住所(送付先に変更がある場合のみ))をメール本文に記載してお送りください。
※応募多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。
※参加の当落については6月上旬までに郵便もしくはEメールにてお知らせします。
- 申込締切日 ● 平成26年5月30日(金)(協会必着)

研修会にてご自身の研究を発表される会員を募集します!

ご自身の日ごろの漢字学習・研究の成果を発表しませんか?(発表時間は30分以内です。)

発表希望者は、同封の「第10回会員向け研修会 申込用紙」の発表希望者の項目にチェックし、発表したい内容の要旨(A4用紙1枚以内)を添付してFAXもしくは郵送でお送りください。Eメールによるお申し込みの場合は、要旨を添付ファイルでお送りください。希望者多数の場合は選抜させていただきます。その結果は6月上旬までにお知らせします。

会員
お薦めの書籍特命全権大使
米欧回覧実記

(二)(五)

岩波文庫 1977年

久米邦武 編

田中彰 校注

紹介者 東京都 三輪さん

明治4年(1871年)11月
から1年9ヶ月かけて岩倉具視
を全権大使とし伊藤博文、大久
保利通、木戸孝允ら総勢48人が
12か国を見聞した実録。各地の
地形、気候、産業、生活などが克
明に記述されており明治11年
から今でも読まれています。こ
の本は漢検1級の文章題(平成
22年度第2回)としても出題さ
れ、「蘇格グリノック」符ノ白糖
製場ハ祝融ニ燼シ」のような難
しい表現も多数ありますが読
みやすく漢字好きには絶好です。
全5冊ですが1冊(千円位)ずつ
購入できるのも魅力です。

漢字同好会からのお知らせ

全国の漢字同好会の情報は、漢検ホームページからもご覧になれます。
<http://www.kanken.or.jp/project/edification/associations.html>

北海道漢字同好会

漢遊会

日時 ● 平成26年5月17日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢字塾

日時 ● 平成26年6月21日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(730号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢遊会

日時 ● 平成26年7月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢遊会

日時 ● 平成26年7月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢遊会

日時 ● 平成26年7月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢遊会

日時 ● 平成26年7月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢遊会

日時 ● 平成26年7月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

漢遊会

日時 ● 平成26年7月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

福島県漢字同好会

福島県漢字同好会創立10周年記念講演会

日時 ● 平成26年5月11日(日) 14時～16時
 場所 ● 郡山市・市民交流プラザ 大会議室
 演題 ● 『漢字と日本人』
 講師 ● 京都大学教授 阿辻哲次氏
 参加費 ● 無料
 申込 ● 不要

6月例会・学習会

日時 ● 平成26年6月1日(日) 14時～16時
 場所 ● 郡山市・市民交流プラザ 第一会議室
 演題 ● 異字同訓の漢字の使い分け
 講師 ● 八重樫一氏

7月例会・学習会

日時 ● 平成26年7月6日(日) 14時～16時
 場所 ● 郡山市・市民交流プラザ 第一会議室
 演題 ● 漢詩由来の四字熟語
 講師 ● 八重樫一氏

お問い合わせ

● 福島県漢字同好会
 024・923・1078

石川漢字友の会

平成26年5月例会・講演会

日時 ● 平成26年5月25日(日) 13時30分～15時
 演題 ● 「人生の智恵と年齢の異称」
 講師 ● 三田良信氏
 聴講料 ● 無料
 申込締切日 ● 平成26年5月17日(土)

研修旅行(1泊2日)

日時 ● 平成26年6月28日(土)～29日(日)
 行き先 ● 東京国立博物館、及び、東洋文庫等
 テーマ ● 台北・国立博物院「神品至宝特別展」
 「翠玉白菜」など本邦初公開の名品の数々を拝観・観覧予定。
 参加費 ● 観覧料¥1600
 他、宿泊・旅費は実費
 申込締切日 ● 平成26年5月10日(土)

平成26年7月例会・講演会

日時 ● 平成26年7月27日(日) 13時30分～15時
 演題 ● 「金沢から台湾とアジアを視る」
 講師 ● 酒井亨氏
 聴講料 ● 無料
 申込締切日 ● 平成26年7月17日(木)

場所 ● 〒920・0919
 金沢市南町2・1
 北國新聞会館10階108教室

申込方法 ● ハガキ、FAX、またはEメールでお申し込みください。
 (電話での連絡は、ご遠慮願います。)

お問い合わせ ● 〒921・8036
 金沢市弥生2・13・6
 事務局長 宮前外彌旺

FAX ● 076・260・3427
 Eメール ishikawa-kanji@po5.nsk.ne.jp

横濱漢字の会

6月定例会

日時 ● 平成26年6月14日(土) 9時～12時
 場所 ● ミューザ川崎 会議室3
 (JR川崎駅より徒歩3分)
 テーマ ● 会員による漢字・日本語に関する研究発表(内容未定)

参加費 ● 無料
 申込締切日 ● 平成26年5月31日までにご連絡ください。
 お問い合わせ ● 代表・藤本正史

fujimoto501@gmail.com

第6回

漢感興起

かんかんこうき

「巷に生きる漢字あれこれ」

「観感興起」…目で見心に感じ、感動して奮起すること。
(漢検四字熟語辞典より)

さまざまな立場を通して感じる、またそれぞれの角度から観ると、漢字の姿は様々ではないようです。このコーナーでは、漢字や日本語に特別な想いを抱きながらお仕事をされている方を取り上げ、その人ならではの「漢字模様」について伺います。

今回は、秋田県横手市の「横手かまくらFM」にて「ラジオで漢字を覚えよう」のパーソナリティをしている「Mr.憂鬱」と佐々木隆一さん。ネットワーク会員でもある佐々木さんは、音に乗せてどのように漢字を伝えられているのでしょうか。

——「ラジオで漢字を覚えよう」の概要を教えてください。

「ラジオで漢字を覚えよう」は地元「横手かまくらFM」内で私が担当している週2回のラジオ番組です。さまざまな漢字を音声だけで説明していて、今年の1月で放送300回を達成しました。ローカルFMの番組ではありますが、インターネットを通して日本全国で聴くことができます。(サイマルラジオ)



——どのようなきっかけで番組がスタートしたのでしょうか？

4年前に、地元で新しくラジオ局ができました。私は普段自営業をしているのですが、知り合いだった関係者からなにか番組がないかなと相談を受けまして。じゃあ私の趣味の歌声喫茶、ワイン、落語、漢字で全部番組をやるって言ったんです。皆、ラジオ番組として歌もワインも落語もわかるけど、なんで漢字って首をかしげていました。でも漢字が絶対面白い番組になると思っていました。結局、他の番組はなくなつて漢字だけが残つたんですけど(笑)。

——それにしても「ラジオで漢字」という発想にはリスナーの皆様も驚いたでしょうね。

放送開始当時、テレビではよく漢字のクイズ番組が放送されていきました。だけどテレビで見る漢字って、次の日になるとすっかり忘れていませんか？覚えた気になつちゃう。でも耳で聞くと、漢字を自分の頭で組み立てて考えるからちゃんと残ります。「車の運転中は窓ガラスに書いてりしないてくださいね」なんて言いながら放送していましたが、知り合いからは「お前のせいで信号無視しそうになつたじゃないか！」って言われることもありました(笑)。

——どのような内容を伝えておられますか？

放送開始当初は「薔薇」とか「耀壁」とか手当たり次第に難しい漢字を紹介していましたが、だんだんネタが尽きてきて。だからテーマごとに分けることにしました。地名、部首、難読漢字、同音訓異義語、街で見つけた間違つた漢字、など。最近では、お店に私が出向いて、そこで

使われている漢字を紹介する「専門店の日」が人気です。

故事成語のテーマで「会稽の恥を雪ぐ」を説明した時はこつちが勉強になりました。ただ単に「昔の恨みをはらす」という意味を説明しようと思つたのですが、調べ始めたら物語の途中に「臥薪嘗胆」の故事が出てきたり、「呉越同舟」の故事が出てきたり。それぞれつながりがあつて、結局放送時間の10分間をフルに使つても語り尽くせないくらいの材料がありました。

——お話しになる中には時事的なネタもあるようですが。

漢字のことだけ真面目に話していても面白くないですよ。ね、だから新聞記事や雑誌から拾つた情報も漢字に絡めつつ紹介しています。日本にいる限り必ずどこかに漢字が出てくるじゃないですか。だから絶対にネタは見つかるんですよ。どうしても漢字が見つからなかったらその記事に関連する四字熟語なんかを解説しますね。



——どのように漢字を言葉で説明しているのか、具体的に教えてください。

「にんべんに、き」で「休」のように、言葉で簡単に説明できるものもあれば、それが難しいものもあります。例えば「兼」は、そのものの形を説明するのは難しいけれど、「女

偏がついたら『嫌』、まだれがついたら『廉』になるあの字です」と言ったらすぐ思い浮かぶでしょう。他にも『あしはん』の隣に『赤』を書いて、その上を『なべふた』に変えてください」と分解して説明しても、「あ、『跡』って漢字だ」って意外と簡単に理解できるんです。

放送開始直後は、説明が難しい漢字は早々に諦めていますが、ある日友達から「どんな漢字も説明しろ」と怒られたことがあります。それから、出来る限り工夫して伝えるようにしています。例えば『丑』の説明は『刀』と『ニ』を組み合わせてください」と言ったり、「偏』の説明は『田んぼの』田』を3つピラミッドのように組み合わせると言ったり。

——独特な伝え方ですね！

こうして「ラジオで漢字を覚えよう」特有の用語、すなわち「ラジ漢用語」ができていったんですが、意外と分かりやすいと好評ですよ。私のラジオネーム「Mr. 憂鬱」は、「難しい漢字」と聞いて真っ先に思い浮かぶのがこの「鬱」という漢字だから付けました。この漢字の説明の仕方？「林の中の缶詰にフをかけて、米をかこつてヒが三本」と説明しました。

——わかりやすく伝える「ツ」を教えてください。

同音訓異義語を説明するときは熟語を使って説明しますが、その熟語もぼつと思いつくものじゃないとダメなんです。例えば「モノ」を説明するとき、「わかもの『モノ』です」といつても「者」「物」となる。でも「おじやさん」の『シャ』ですって言ったら「者がすくひらめきますよ。電報を受け付け

る人達もこのように漢字を説明して確認するのですが、すごく上手いです。かといって私が困ったときにいつも電報に電話するわけにもいきませんが(笑)。

——ラジオ番組を続けていて、楽しいところ、難しいところを教えてください。

いろいろな説明の仕方を編み出してはきましたが、漢字を言葉で表現することはやっぱり難しいです。でも、「さあ、この漢字はなんて説明しようかな」と考えることは本当に楽しいです。リスナーの皆さんもきくと、どう説明するか、楽しみにしてくれています。そして、いい説明が思い浮かんだらすごく嬉しいですねーラジオで漢字を伝えるというのは、伝える方がすごく勉強になります。聴いている方も想像力がないとダメですけどね。

身の周りであふれている漢字ですが、ラジオでわざわざ説明するからには、面白い内容でないといけない。解説して、「へー」という反応が返ってくるような「ネタになる漢字」って、結構限られてきます。逆に「これは常識だろうな」ということを話しても、「知らなかった、目からうろこだった」という反応を頂けることもありますけどね。

やるからには、「へえそうなんだ」という気付きがあるような番組にしたいです。

——このラジオ番組を通しての夢はありますか？

朝の時間帯なので、メインリスナーは車を運転している出勤中の人たちです。でも



テーマが漢字ですから、年齢・性別を問わず皆様楽しんでいただけるのではないのでしょうか。いずれ、横手市民が全員「鬱」という漢字を書けるようになればいいですね。29画もある代表的な難しい漢字「鬱」の字が書ける市民の割合が最も高い横手市ーなんて、いいですねえ。

この番組は、私のライフワークだと思っているので、辞めろって言われるまでやり続けるつもりです(笑)。

——それでは最後に、佐々木さんのお仕事を表す漢字一文字を教えてください。

これからのことを考えても、これまでのことを考えても「鬱」でしょうね。

記念すべき第1回の放送でも「鬱」の漢字を解説したし、ついに放送が3000回を超えて、もうやめろって言われるんじゃないかと思うと、気分が「鬱」になってきますしね(笑)

——ありがとうございました。



インタビュー後記

「ひらがなの『く』を3つ並べて…」、「『白』の真ん中の横棒をハットンに変えて…」など、次から次へと漢字が巧みに説明されるのについに引き込まれてしまいました。思いもよらない方法で漢字を説明するのに驚くとともに、そういうえばこんな形をしていたっけ、と思いつながら漢字を見つめなおすことができました。言葉で説明されると、いつもの漢字が全く違って見えてきます。見て書いて覚えるだけでなく、耳で聴いて勉強するという方法もなかなかいいのではないのでしょうか？

初めて一級に合格しました!

漢検の最高峰一級に初めて合格した会員の喜びの声を紹介します。

平成二十四年度第三回検定で、一六一点ながら、無事合格できました。二級、準一級まではほとんどん拍子にいきましたが、一級になると途端にハードルが高く苦勞しました。

思えば平成二十一年度第二回一級の二五二点に始まり、その間上がったり下がったりしながらやつと五度目で念願が叶ったことになりました。俳句をやっているので、一級並の漢字が使われたときには、皆に教えて感心されたり、テレビのクイズ番組でも、すいすい答えることができたり、明治の文学作品を読むときにも大いに役に立ちます。

七十二歳の今、物忘れも激しく、あのこのという会話が増えて、六千字も覚えるということは随分と苦勞しますが、私の勉強方法は、『漢検』完全征服一級、『過去問題集』四冊、『漢検四字熟語辞典』、市販の問題集三冊を、とにかくくり返してやることに徹しました。特に今回は今迄以上に集中し、絶対合格するんだという強い意志をもって臨んだので、やはり努力をすれば結果に表れるものだと思われませんでした。

しかし本当の実力にはまだまだ遠く、せめて一八〇点ぐらい取れるまで、さらに継続していこうと思います。そして文学作品を読み熟して、漢字の応用力を高めたいと思っています。

愛知県 長瀬さん

最難関の一級合格おめでとございませう！漢検一級で得た知識によって、趣味の俳句や読書が一層深まることを祈っています。

平成二十四年度第二回検定で初めて一級に合格しました。四回目の受検で、一六一点のギリギリでしたが、ようやく立派な賞状を手に入れることができました。

二人の子供が、大学と高校への受験勉強を始めたのを契機に、私も二級から勉強を始めました。会社員で年齢も五十代のため、平日は一・二時間、休日に四・五時間と無理のないペースで勉強しました。二級と準一級は半年で合格できましたが、それから一級合格まではさらに二年かかりました。

市販の問題集と並行し、パソコンを利用してネットで過去問や予想問題を集めてエクセルに変換し、覚えにくい順に何度も並べ替えたり、当て字の動植物等は、写真をスライドショーにしたりして楽しみながら勉強しました。集めた問題数は二万四千問余りで、九割位は覚えたと思います。

合格を確認して、家族にメールで知らせるとすぐに「おめでとう！」の返信。涙が溢れてきました。合格後は、中断していた漢字教育サポーターの講座も受講修了できました。漢字を学ぶ楽しさを伝えたいですし、自分自身のために、明治の作家の作品などをルビながら読んで楽しみながら実力を維持したいと思います。

大阪府 川村さん

お仕事をしながらも計画的に勉強に励んで一級を勝ち取られました。家族からの祝福の言葉が何より嬉しかったのですね。

平成二十五年度第二回に一六三点で合格しました。挑戦二回目での合格でした。

漢検を初めて受検したのは平成十九年度第三回でした。そこで二級に合格し、翌二十一年度第一回に準一級に合格。二年後の二十二年度第一回に一級受検するも僅か二七点、半端な勉強ではとても無理と痛感しました。が、いずれは合格したいと思いつつも身が入らず、まだ無理と理由をつけては先延ばしにしていきましたが、六十五歳前には合格したいと目標を作り、手元にあった発行年度、出版社もバラバラの六冊を一から勉強し直しました。覚えきるまで何度も書きました。途中気持ちが出た頃に届く漢検ジャーナルと会員通信がやる気を起こしてくれました。そうして三年間あきらめず続けたお陰で目標通り六十四歳七ヶ月で合格出来ました。その時は嬉しいより先にホッとしました。

今後の目標は、少なくとも年に一度は受検してレベルを落とさないように、更に合格点を上げていく努力を続けることです。二年前から目の不自由な方に新聞記事などを読むボランティア活動が続けているのですが、ことばや漢字の説明に、漢検のための勉強で得た知識が役に立っています。自分のため、人のためにもずっと続けていくつもりです。

北海道 富樫さん

会員通信がやる気の維持に役に立ったとのこと、私達もとても嬉しいです！今後もボランティアを通して皆様に漢字の魅力を伝えてください。

出題された「奔軼」を見て、麻雀牌が一瞬、頭を過りました。(私は輸贏を争うのが好きです。) いかん、いかん。検定に集中しなければ!

平成二十五年度第二回の検定で初めて二級に合格しました。一六六点でした。平成七年度第二回の検定で準一級に合格し、平成七年度第三回から一級の検定を受け続けておりました(一回欠席)。「怪」記録! 53回目の挑戦での合格です。

合格に向けて工夫したことは2点あります。1点目は、『漢検四字熟語辞典』に載っている四字熟語を全て書いたこと。2点目は17年分の過去問を解き、書き取り問題は実際に答えを書いてみたことです。

私は丙午の生まれです。記憶力の衰えを感じる昨今ではありますが、合格によって17年間の労苦が報われた気がしました。

※「後世可畏(後世おそるべし)」という四字熟語があります。息子(高3、準一級に合格)、娘(中3、二級に合格)が先に一級に合格するのではないかと思っておりましたが、安堵しました。

今後もし生涯学習として二級を受検し続けたいと思っております。

広島県 吉田さん

17年にわたる大挑戦を経ての初合格、おめでとうございます! 子どもさんも、努力を続けるお父さんの姿を誇らしく思っていることでしょう。

※部に誤植がありました。

誤「後世可畏(後世おそるべし)」
正「後生可畏(後生おそるべし)」

平成二十五年度第二回で初めて合格しました。準一級合格から足かけ六年、途中やめようかと思ったこともありましたが、会員通信の一級合格者の声に励まされ、九回目の挑戦で合格することができました。

小学生の頃から漢字テストでは満点を取ることが多かったので得意なつもりでしたが、一級はそんな私の鼻をへし折る難関でした。見てもできないような漢字が多く、本当に合格できるのだろうか、と不安になりました。そして、初挑戦は四三点と惨敗でした。問題集や過去問を覚え、年に一度だけ受検していましたが、一向に受かる気配はありません。そこで、毎回受検することにし、勉強方法も変更しました。毎日一時間を漢検合格の為に時間と決め、漢字辞典を始めから全て読み込み、故事や四字熟語の由来となっている四書五経、過去問の文章題の出典などを読んで幅を広げていったのです。するとそれまで点だった知識が線で結ばれるようになり、面白いように覚えられていったのです。

本気になればなるほど、苦しくなりましたが、合格証書を手にした時の感動は堪えられません。これで終わりにせず、今後は気負わず楽しく漢字とお付き合いしたいと思います。

福岡県 山口さん

受検の回数を増やすと、その回ごとに集中して取り組めるのかもしれないね。勉強方法の変更も功を奏して、見事一級に合格されました。

平成二十五年度第二回、十回目の挑戦で、一級に合格しました。

定年後に毎回、友人と好きな京都で受検しています。友人とほぼ二週間ごとに問題等の情報を交換し、勉強しました。今回の合格は、ほんの少しだけの手応えで気を揉む結果でした。

テストの前夜、妻に選んでもらった出題で9割の正答率、年がら年中、一日も休むことなく漢検に挑む私の姿に、前祝いと称し、さつそく小豆を鍋に煮始め、お赤飯の準備が始まりました。翌朝はお赤飯を食べたの出院。悪友曰く、僕やったら7割しか取れない問題を作るのに、と。

さて、結果はすれすれの合格点。しかしこんなところにも内助の功に感謝できることを私に喜んでいきます。

今後もし好きな読書と併行しながら、満点合格を目指したいと思います。

兵庫県 宮前さん

奥様との二人三脚で一級に合格。お赤飯を食べたの受検は、いつもより力が発揮できたのではないのでしょうか。感動的なエピソードをありがとうございます。

合格された皆様、本当におめでとうございます!

初合格を目指している方も、合格の暁にはぜひ感動の声をお寄せください。

投稿の方法は P.8 をご覧ください。

会員通信への
投稿募集集中!

ご感想・ご投稿をお寄せ頂いた方に抽選5名
漢検オリジナル
消しゴムを
プレゼント!!

会員通信を充実させるため、会員の皆様から積極的な投稿をお待ちしています。

● 常時募集 (掲載できなくなる場合があります)

一級に初めて合格しました!

この一年で、難関の一級に初めて合格した方の喜びの声と合格のポイントを紹介いたします。
以下の項目に沿って原稿をお書きください。

- 項目 ● ①いつ合格したか
②何回目の挑戦での合格だったか
③合格に向けて工夫したこと(勉強方法等、励みになったこと)
④合格したときの気持ち・感想
⑤今後の目標

対象 ● 平成25年度第1回(6月)〜平成25年度第3回(2月)の検定で初めて一級に合格された方
字数 ● 項目①〜⑤までで500字以内

漢字一字に込める想い

自分の好きな漢字、自分にとって思い出深い特別な漢字など、漢字一字に込められた想いについてのショートエッセイを募集します。その漢字一字と漢字にまつわるエピソードを、タイトルを必ず添えて500字以内(タイトルを含む)でお書きください。

漢字同好会メンバー、仲間募集板

「漢字同好会のメンバーを集めたいのだが、どうすればいいか分からない」「同じ県内で一緒に勉強できる仲間がいないかな?」といった悩みをお持ちの方はいらっしゃいませんか? 研修会内の交流会に参加できない会員の皆さまのご要望にこたえ、同好会メンバーや仲間の募集板を会員通信内に開設します! 募集内容や自己紹介などと、誌面に掲載してもよい連絡先を明記の上、お送りください。

例 ● 京都府内で漢字の勉強会をしませんか? 一級合格に向けて勉強方法などを共有して高めあえればと思います。
漢検花子 60才 京都市在住 Eメール: kanken-hanako@xxx.jp

漢字・日本語に関するお薦めの書籍紹介

書名、著者名、出版社名、発行年を明記して、お薦めの理由を250字以内にまとめてお送りください。

漢字に関するパズル・クイズ

子供からお年寄りまで楽しめる面白い漢字パズルを募集します。問題と解答を必ずセットにしてご投稿ください。(未発表作品に限ります。)

例 ● 漢字クロスワードパズル、子供向け漢字クイズ(学習漢字のみ使用)、難読漢字パズル等

投稿方法

原稿とともに会員番号、氏名(ペンネームで掲載希望の場合はペンネームも添えること)、電話番号を明記し、郵便・FAX・Eメールでお送りください。

※Eメールの場合は原稿書式を「Microsoft Word」もしくは「一太郎」とし、添付ファイルでお送りください。

締切日

2014年6月30日(月) (協会必着)

投稿先

郵送 〒600-8585
京都市下京区烏丸通松原下五条烏丸町398
公益財団法人 日本漢字能力検定協会
漢検生涯学習ネットワーク担当

FAX 075-352-8310
Eメール lifelong@kanken.or.jp

すべての投稿を掲載できるわけではありません。原稿はごちうで一部割愛・校正させていただきます。ご了承ください。

日本漢字能力検定 平成26(2014)年度

個人受検 検定日程

	検定日	申込受付開始日	申込締切日(協会必着)
第1回	平成26年 6月22日(日)	平成26年 3月1日(土)	平成26年 5月22日(木)
		※ただし、書店での申込受付は平成26年5月19日(月)まで 書店での支払い後、願書の郵送は平成26年5月22日(木)協会必着	
第2回	平成26年 10月26日(日)	平成26年 7月1日(火)	平成26年 9月26日(金)
		※ただし、書店での申込受付は平成26年9月22日(月)まで 書店での支払い後、願書の郵送は平成26年9月26日(金)協会必着	
第3回	平成27年 2月 8日(日)	平成26年 11月1日(土)	平成27年 1月 8日(木)
		※ただし、書店での申込受付は平成27年1月5日(月)まで 書店での支払い後、願書の郵送は平成27年1月8日(木)協会必着	

- 申込締切日(協会必着)を厳守してください。
- 申込締切日以後に願書が到着した場合や、検定料の支払期限が過ぎた場合は受け付けできません。



公益財団法人 日本漢字能力検定協会

本部 〒600-8585 京都市下京区烏丸通松原下五条烏丸町398
※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。無断転載・コピー不可。

インターネットで漢検情報を!!
http://www.kanken.or.jp/

検索 フリーコール 0120-509-315

月～金9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)
※検定日とその前日にあたる土・日は窓口を開設
※検定日・申込締切日は9:00～18:00

